

	保育園・幼稚園										小学生					中学生			高校生			
	妊娠前	妊娠	出生	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10歳	11歳	12歳	13歳	14歳	15歳	16歳	17歳	18歳	
母子保健	1. マタニティブックスタート																					
	2. 不妊治療費助成																					
	3. 母子健康手帳の交付 / 4. マタニティスクール / 5. 妊婦一般健康診査																					
	6. 乳児家庭全戸訪問 (こんにちは赤ちゃん)																					
											7. 養育支援訪問											
	8. 育児学級																					
	9. 幼児食に向けてのステップアップ教室																					
	10. 年中児心理相談																					
	11. 乳幼児健康診査 (1か月、3か月、7か月、1歳6か月、3歳6か月)																					
	12. すくすく相談 / 13. 子育て輪づくりサークル活動																					
															14. 予防接種							
																15. ねたろう食育博士養成講座						
	経済											16. 児童手当										
		17. 多子世帯応援保育料等軽減(保育園等)																				
		18. 多子世帯応援保育料等軽減(幼稚園)										19. 教育扶助										20. 生業扶助
21. 私立幼稚園就園奨励費										22. 就学援助												
										23. 入学準備金貸付												
医療的	25. 未熟児養育医療																					
	26. 乳幼児医療費助成										27. 子ども医療費助成											
	28. 病児保育																					
支援	29. 児童扶養手当																					
	30. ひとり親家庭医療費助成																					
	31. 高等職業訓練促進給付金																					
	32. 自立支援教育訓練給付金																					
	33. 母子・父子・寡婦福祉資金貸付																					
	34. 母子・父子家庭相談																					
障がい児	35. 特別児童扶養手当																					
	36. 障害児福祉手当																					
	37. 重度心身障害者医療																					
	38. 育成医療																					
	39. 身体障害者手帳、精神障害者保健福祉手帳及び療育手帳の交付																					
	40. 障がい児通所支援																					
	41. ことばの教室(幼児部)																					
42. 心身障害児簡易通園施設なるみ園																						
43. 乳幼児発達相談室スマイル																						
その他の	44. 地域子育て支援センター																					
	45. ファミリーサポートセンター																					
	46. 子育てコンシェルジュ																					
	47. 子育て短期支援																					
	48. 家庭児童相談																					
	49. 一時預かり										50. 放課後児童クラブ											
	51. 延長保育(保育園等)																					
	52. 児童館																					
	53. WEBサイトさんようおのたっこ																					
	54. 子育て世代包括支援センター(ココシエ)																					
															55. 心の支援室							

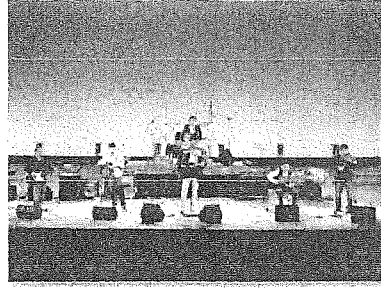


※このマップは、子育て支援に関する主なものを掲載しています。
 マップ全般に関するお問い合わせはこども福祉課へ、それぞれの制度の詳細については各担当課にお問い合わせください。

- 社会福祉課
82-1176
- 障害福祉課
82-1170
- 健康増進課
71-1814
- 教育委員会
82-1202
- こども福祉課
82-1175

	No.	事業名	説明	担当課
母子保健	1	マタニティブックギフト	妊婦さんに絵本とオリジナルバッグをプレゼントします。おなかの赤ちゃんに絵本を読んであげることによって、親子でゆったりとしたひとときを過ごしてください。	教育委員会
	2	不妊治療費助成	不妊治療を受けている方の経済的な負担を軽減するため、治療費の一部を助成します。	健康増進課
	3	母子健康手帳の交付	母と子どもの健康を管理するため、妊娠から出産、赤ちゃんの成長に関する記録をするための手帳をお渡しします。	健康増進課
	4	マタニティスクール	妊娠、出産、育児についての不安をやわらげ、またパパにもできることを体験するための教室です。	健康増進課
	5	妊婦一般健康診査	母子健康手帳の交付時にお渡しする妊婦健康診査受診補助券で、妊娠中の健康診査(14回分)を公費負担で受けることができます。	健康増進課
	6	乳児家庭全戸訪問	赤ちゃんが生まれたすべての家庭を母子保健推進員や保健師が訪問し、育児相談や母子保健サービスの案内をします。	健康増進課
	7	養育支援訪問	乳児家庭全戸訪問事業により把握した支援が必要な児童若しくは保護者に対して、その養育が適切に行われるよう、必要な支援を行います。	健康増進課
	8	育児学級	小児科医や保健師などによる講話や個別相談を行い、子どもの病気や育児のポイント、離乳食等についての教室を開催しています。	健康増進課
	9	幼児食に向けてのステップアップ教室	離乳の完了まであと少し、手づかみ食べも積極的にになり、本格的に自分で食べる食事へと移行する時期のお手伝いをする教室です。	健康増進課
	10	年中児心理相談	年中時に心理相談を行うことにより、健やかな成長発育の確認、集団生活が苦手な子の早期支援の機会とし、保護者等の育児不安を軽減します。	健康増進課
	11	乳幼児健康診査	生後1か月、3か月、7か月、1歳6か月、3歳6か月時に指定医療機関及び保健センターで乳幼児健康診査を実施しています。	健康増進課
	12	すくすく相談	赤ちゃんのことで心配なことや分からないことを気軽に相談できる相談会を開催しています。	健康増進課
	13	子育て輪づくりサークル活動	親子で楽しいひとときを過ごせるサークルです。母子保健推進協議会が開催しています。	健康増進課
	14	予防接種	ヒブ、小児用肺炎球菌、2種混合、4種混合、BCG、水痘、MR(麻疹・風疹)、日本脳炎、子宮頸がん及びB型肝炎(H28年10月～予定)の予防接種です。	健康増進課
	15	ねたろう食育博士養成講座	小学生以上を対象に、食に関する知識について体験等を通して学び、食育の大切さをPRできる食育博士を養成しています。	健康増進課
各種手当	16	児童手当	中学校修了前までの児童を養育している方に、10,000円又は15,000円の児童手当を支給します(所得制限による特例給付の場合は5,000円。)	子ども福祉課
	17	多子世帯応援保育料等軽減	保育園、幼稚園に通う第3子以降の保育料を軽減又は助成します。	子ども福祉課 学校教育課
	18	教育扶助	生活保護受給世帯に対して、義務教育を受けるのに必要な費用を支給します。	社会福祉課
	19	生業扶助	生活保護受給世帯に対して、自立助長の観点から、高等学校就学等に伴い必要となる費用(高等学校等就学費)を支給します。	社会福祉課
	20	私立幼稚園就園奨励費	私立幼稚園に就園する子どもの保護者に対して、入園料及び保育料の減免・補助を行います。	学校教育課
	21	就学援助	経済的理由により小・中学生を就学させることが困難な家庭に、学用品費、学校給食費、修学旅行費などを援助します。	学校教育課
	22	入学準備金貸付	ランドセルや制服等の入学準備のための資金が必要な方に、入学前に入学資金を貸し付けます。	学校教育課
	23	交通遺児助成金	交通事故により親を失った20歳未満の方の就学及び就職を奨励するために助成金を支給します。	学校教育課
	24	未熟児養育医療	身体の発育が未熟なまま生まれ、入院を必要とする未熟児が指定医療機関で入院養育を受ける場合に、医療費を助成します。	子ども福祉課
	25	乳幼児医療費助成	小学校就学前の乳幼児の入院及び通院時の医療費自己負担額を助成する制度です。平成28年8月以降は、所得要件を撤廃しました。	子ども福祉課
療育的支援	26	子ども医療費助成	小学1年生から中学3年生の児童の入院及び通院時の医療費自己負担額のうち1割分を助成する制度です。	子ども福祉課
	27	病児保育	児童の病気の際、仕事等の理由により、保育園や小学校等での集団生活ができないときに、一時的にお子さんを預かり保育を行います。	子ども福祉課
	28	児童扶養手当	父又は母と生計を同じくしていない児童のいる家庭等に対して、生活の安定と自立の促進等を図ることを目的として児童扶養手当を支給します。	子ども福祉課
	29	ひとり親家庭医療費助成	ひとり親家庭の経済的負担の軽減を図るため、ひとり親家庭の親とその児童を対象にして、医療費の自己負担部分を助成します。	子ども福祉課
	30	高等職業訓練促進給付金	ひとり親家庭の親が、就職する際に有利であり、かつ、生活の安定に資する資格(看護師等)の取得を促進するため、給付金を支給します。	子ども福祉課
	31	自立支援教育訓練給付金	就業に結びつく可能性の高い教育訓練講座を受講するひとり親家庭の親に対し、給付金を支給します。	子ども福祉課
	32	母子・父子・寡婦福祉資金貸付	母子家庭や父子家庭、寡婦の方の経済的自立を助け、扶養している児童の福祉を増進するため、無利子又は低利の資金を貸し付けます。	子ども福祉課
	33	母子・父子家庭相談	母子・父子自立支援員を配置して、ひとり親家庭の家庭相談に応じています。	子ども福祉課
	34	特別児童扶養手当	身体又は精神に障がいのある20歳未満の児童を監護している父・母等に、特別児童扶養手当を支給します。	子ども福祉課
	35	障害児福祉手当	20歳未満で身体や精神に重度の障害があるため、日常生活において常時介護を必要とする方に、障害児福祉手当を支給します。	障害福祉課
障がい児支援	36	重度心身障害者医療	身体障害者手帳1～3級所持者や療育手帳A所持者などの重度心身障害者の医療費を助成する制度です。	障害福祉課
	37	育成医療	身体に障がいのある児童又は現存する疾患を放置すれば将来障がいを残すと認められる児童に対し、指定医療機関で治療に要した医療費の一部を支給します。	障害福祉課
	38	身体、精神、療育手帳の交付	障がいがある方からの申請により、県から障がいの種類・程度に応じた手帳が交付され、各種福祉サービスが利用できます。	障害福祉課
	39	障がい児通所支援	児童発達支援、医療型児童発達支援、放課後等デイサービス、保育所等訪問支援を行います。	障害福祉課
	40	ことばの教室(幼児部)	ことばの遅れや発音等が気になる未就学の幼児に対して、ことばの教室幼児部で言語指導を行います。	子ども福祉課
	41	心身障害児通所施設なるみ園	心身の発達に配慮が必要な児童を対象に、通所による日常生活訓練や身体及び言語の機能回復訓練を行います。	子ども福祉課
	42	乳幼児発達相談室スマイル	家庭や園で生活する上での心配や悩み事の相談、発達検査や行政サービスについての情報提供を行います。	なるみ園 (83-7821)
	43	地域子育て支援センター	育児不安の解消や、地域に開かれた子育て支援の拠点として、市内5か所に地域子育て支援センターを開設しています。	子ども福祉課
	44	ファミリーサポートセンター	子育て中の方が、仕事などで子どもの世話ができないときに、育児の援助を受けたい人と援助できる人が助け合う相互援助活動の会員組織です。	子ども福祉課
	45	子育てコンシェルジュ	子育て専門支援員が、子育て中のお母さんたちや子育てに関係する皆さんの様々な声をお聴きし、子育ての応援・お手伝いをします。	子ども福祉課
その他の支援	46	子育て短期支援	疾病等の理由により、家庭での児童の養育が一時的に困難となった場合などに、児童養護施設等で一定期間児童を養育する制度です。	子ども福祉課
	47	家庭児童相談	18歳未満の児童・生徒を対象として、児童虐待ほか家庭における問題や子どもの養育についての相談をお受けします。	子ども福祉課
	48	一時預かり	急な用事や急病等により、一時的に児童の世話ができない場合に、保育園でお子さんを預かります。1か月に12日まで利用することができます。	子ども福祉課
	49	放課後児童クラブ	保護者の就労等により、放課後(平日・土曜日)や長期休業期間(夏休み等)に児童の養育ができない家庭を対象に、児童を預かります。	子ども福祉課
	50	延長保育	認定された保育時間を越えて保育所等で保育を実施する制度です。	子ども福祉課
	51	児童館	児童に健全な遊びを与えて、その健康を増進し、又は情操を豊かにするため、市内7か所に児童館を設けています。	子ども福祉課
	52	WEBサイトさんようおのたのこ	子育てに関する行政情報をはじめ、民間情報や地域情報を一元化した子育て情報サイト「さんようおのたのこ」を運営しています。	子ども福祉課
	53	子育て世代包括支援センター(ココシエ)	「ココシエ」という愛称で親しまれています。妊娠期から子育て期にわたるまでの様々なニーズに総合的相談支援を提供する子育てのワンストップ拠点です。	健康増進課
	54	心の支援室	いじめ問題や不登校状態にある児童・生徒に対して、心の支援員が学校・家庭と連携しながら子ども達の健全な成長のための支援を行います。	教育委員会

県外からも多くの出場者があります。また、平成18年の国民文化祭の翌年から継続して実施している「山陽小野田少年少女合唱祭」は、例の少ない児童合唱の祭典として、また他団体との交流事業として意義深いものがあります。そのほか、より多くの人に参加できるように企画した世代別のイベントや、一流芸術との



アラ還フェスティバル

交流事業など、本市独自の特色ある文化イベントの充実発展を図るとともに、民間活力を利用した新たな発想による事業や新規交流事業の展開にも努めます。

9 ガラス文化の振興

旧小野田市出身のガラス作家 故竹内傳治氏の指導のもと平成13年に始められた「現代ガラス展」は、若手ガラス作家のためのコンペティションとして、3年に一度のトリエンナーレ方式*で開催しています。現在この公募展の位置づけは高く、若手作家の登竜門的コンペティションとして高い評価を受けており、本市が発信する文化交流事業として貴重な存在です。

この現代ガラス展は、古代の須恵器から近代の硫酸瓶に至る窯業の伝統の上にガラスという新たな文化の定着を図るための事業の一環であり、この「現代ガラス展」と公設工房「きららガラス未来館」を基軸としたガラス文化の振興を本格的に前進させる時期に来ています。

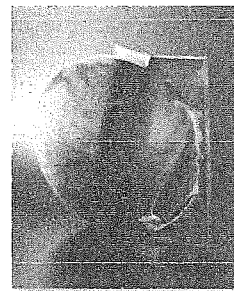
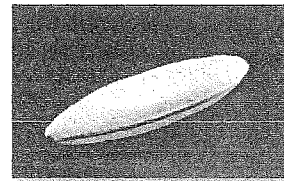
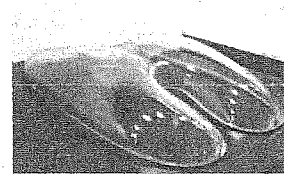
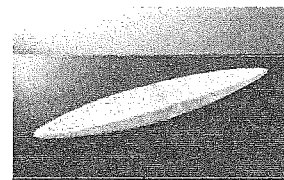
ガラス文化の薫るまちとしての意識の定着に力点を置き、



第4回 現代ガラス展

本市の特色ある文化振興事業の一つとして明確に位置づけ、その充実・発展に努めます。

*トリエンナーレ … 3年に一度開催される美術展、展覧会などのこと。

第1回 大賞受賞
『月齢』西川 慎第2回 大賞受賞
『古の気配4』吉田 薫第3回 大賞受賞
『フォルム 2006』阿比留 生吾第4回 大賞受賞
『cocoon』川邊 雅規

平成29年(2017年)1月25日

保護者様

山陽小野田市立[]小学校
校長 []

学校アンケートの結果について

春寒の候、保護者の皆様にはますますご健勝のこととお喜び申し上げます。

さて、先月実施しました学校アンケートでは、たくさんのご協力をいただきありがとうございました。結果は、下記の通りです。同時に実施した児童へのアンケート結果と合わせて、今後の学校経営や教育実践に役立てていきたいと思っております。

<保護者アンケート結果> 回答者数 261名(96.7%)
(数字は% 小数第1位四捨五入 枠内右端小文字は昨年度の回答結果)

番号	評価項目	(%) とても そう思う	(%) そう思う	(%) あまり 思わない	(%) まったく 思わない
1	お子さんは、楽しく学校に通っている。	55 64	42 34	3 2	0 0
2	お子さんには、一緒に遊ぶ友だちがいる。	64 67	32 31	4 2	0 0
☆3	お子さんは、言葉づかいに気をつけ、あたたかい言葉をつかっている。	12 11	62 59	24 28	2 2
4	先生は、子どもの話をしっかり聞いてくれている。	41 50	51 46	7 3	0 0
5	先生は、子どものがんばりを認め、よくほめてくれる。	48 53	47 43	5 4	0 0
6	困ったことなど、学校は相談しやすい雰囲気である。	39 38	51 54	7 8	2 0
7	先生は、授業がわかりやすくなるように心がけている。	43 48	52 50	5 2	0 0
8	お子さんは、勉強がだいたい理解できている。	23 26	61 57	15 17	1 1
☆9	お子さんは、よく読書をしている。	22 18	31 34	37 41	10 7
☆10	お子さんは、はきものを自分でそろえている。	14 9	33 34	44 47	9 10
☆11	お子さんは、あいさつがよくできている。	27 26	52 47	19 24	2 3
☆12	お子さんは、早寝早起きができる。	30 30	42 40	23 25	5 5
13	お子さんは、毎日、朝ごはんを食べて登校している。	70 74	25 21	5 5	0 1
☆14	お子さんは、宿題など、家に帰ってから勉強している。	51 47	39 38	8 14	2 1
15	学校は、家庭への連絡をきめ細かく行っている。(電話、学級・学年だより、連絡帳の活用など)	46 51	49 46	4 3	1 0
16	学校から配付されたプリントには必ず目を通してしている。	50	43	7	0
17	お子さんは、地域の行事に積極的に参加している。	27 39	48 46	23 13	2 2

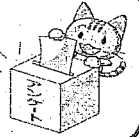


学校アンケート特別号

学校便り

平成28年12月22日

山陽小野田市立 小学校



師走の候、保護者の皆様にはますますご健勝のこととお喜び申し上げます。
 さて、今年も残りわずかとなりました。ご協力いただきました児童・保護者・地域アンケートの集計が終わりましたので、お知らせいたします。3学期は、本年度の締めくくりの学期となります。教職員一丸となって取り組んで参ります。これらの評価結果やお気づき・ご意見等を今後の学校経営並びに児童の指導にいかしていきたいと思っております。
 お忙しい中でのご協力、誠にありがとうございました。

A あてはまる B おおむねあてはまる C あまりあてはまらない D あてはまらない

児童評価	学期	A	B	C	D	気づき
① 地域の方と勉強や活動をすることは楽しい。	後 前	63.3% 73.2%	28.7% 22.1%	5.1% 3.8%	2.9% 2.9%	①②より ほとんどの児童が地域の方々支援に感謝しているように思います。 ④より 「いいえ」の児童が若干増えている。これからも、授業改善に努めていきたいと思っております。 ⑤⑬⑭より 家庭学習の定着についてはできていない児童がはつきりしています。基本的な生活習慣・メディアコントロールと大きく関わっています。継続して各家庭にも協力をお願いしたいと思います。 ⑦⑧より 挨拶については、100%の児童が「できている」と答えられるように指導をしていきたい。言葉遣いについては少しずつであるが、意識し始めてきたように思います。 ⑪⑫より ヘルメットの着用は、皆様の協力のおかげで、少しずつですが良くなってきています。学校内外の基本的な規律については根気強く指導を継続します。
② 自分たちを地域の方などがしっかり見守ってくれている。	後 前	81.6% 84.7%	16.2% 14.5%	2.2% 0.8%	0.0% 0.0%	
③ 学校便りや学級便りなどのプリントを忘れずに家の人に見せている。	後 前	64.7% 64.9%	24.3% 24.4%	8.1% 8.4%	3.7% 2.3%	
④ 勉強は分かりやすく楽しい。	後 前	52.2% 64.9%	38.2% 26.7%	8.1% 6.9%	2.2% 1.5%	
⑤ (10分×学年)の家庭学習にきちんと取り組んでいる。	後 前	49.3% 56.5%	32.4% 33.6%	14.0% 9.2%	5.1% 0.8%	
⑥ 本を1カ月に4冊以上読んでいる。	後 前	51.5% 56.5%	27.9% 24.4%	11.0% 11.5%	10.3% 7.6%	
⑦ 気持ちのよい挨拶をしている。	後 前	64.7% 66.4%	26.5% 27.5%	8.8% 4.6%	0.7% 1.5%	
⑧ 友だちにいやな思いをさせないような、気持ちのよい言葉遣いをしている。	後 前	55.1% 50.4%	41.2% 39.7%	4.4% 8.4%	0.0% 1.5%	
⑨ 縦割り活動やグループ活動などはよく協力している。	後 前	72.1% 67.9%	22.8% 28.2%	4.4% 3.1%	0.7% 0.8%	
⑩ 晴れた日は、外に出て遊んだり、進んで運動をしたりしている。	後 前	58.1% 51.9%	25.0% 31.3%	11.8% 12.2%	5.1% 4.6%	
⑪ 学校での決まり(黙って掃除・廊下歩行など)を守っている。	後 前	52.9% 49.6%	35.3% 45.0%	8.1% 4.6%	4.4% 0.8%	
⑫ 交通ルールを守り、交通安全(ヘルメット)に気をつけている。	後 前	80.1% 77.1%	13.2% 15.3%	4.4% 6.1%	2.9% 1.5%	
⑬ テレビやゲームの時間を決めている。	後 前	49.3% 49.6%	27.2% 29.8%	10.3% 7.6%	14.0% 13.0%	
⑭ 早寝・早起きをし、朝ごはんはきちんと食べている。	後 前	66.2% 73.3%	25.0% 19.1%	5.9% 6.1%	3.7% 1.5%	

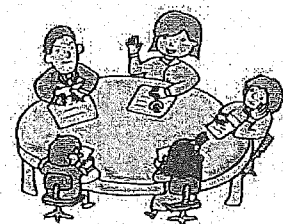
保護者評価

① 地域ボランティアを活用した学校運営を行っている。	後 前	36.8% 51.7%	57.6% 40.5%	5.6% 6.9%	0.0% 0.9%	①②③より児童同様地域の方々の様々なご支援を感じていらっしゃる保護者が多いです。しかし、「あてはまる」の数値が少ないことが気になります。学校便りだけではなく、ホームページでもしっかり発信していきたいと思っております。 ④より 「あてはまる」が半分近く減っていることをしっかり受け止めたいと思っております。 ⑤⑫より 家庭学習については児童と同様の結果になっていません。基本的な生活習慣については、学校の取組について、少しずつご理解をいただいています。今後も、成果が出るように継続的に指導をしていきます。
② 学校と地域が連携し、児童育成や児童の安心安全に取り組んでいる。	後 前	55.2% 59.5%	41.6% 37.1%	3.2% 3.4%	0.0% 0.0%	
③ 学校だよりやホームページなど学校の様子をしっかりと発信している。	後 前	25.6% 48.3%	67.2% 45.7%	7.2% 5.2%	0.0% 0.9%	
④ 学校は児童に基本的な学力がつくような指導をしている。	後 前	25.6% 49.1%	67.2% 50.0%	7.2% 0.9%	0.0% 0.0%	
⑤ 学校は、児童に家庭学習の習慣がつくように指導をしている。	後 前	22.4% 41.4%	66.4% 51.7%	10.4% 6.9%	0.0% 0.0%	
⑥ 学校は、児童に読書の習慣がつくように指導をしている。	後 前	32.0% 50.0%	53.6% 45.7%	13.6% 3.4%	0.8% 0.9%	
⑦ 学校は、児童が進んで元気のよい挨拶ができるように指導をしている。	後 前	40.0% 58.6%	53.6% 40.5%	4.8% 0.9%	1.6% 0.0%	
⑧ 学校は、児童が相手の気持ちを考えた丁寧な言葉遣いをするように指導をしている。	後 前	16.8% 41.4%	65.6% 45.7%	16.0% 12.9%	1.6% 0.0%	
⑨ 学校は、縦割り活動や体験的な活動に取り組み、児童の心を育む教育を推進している。	後 前	44.8% 55.2%	52.0% 43.1%	1.6% 1.7%	0.8% 0.0%	
⑩ 学校は、児童の体力作りに取り組んでいる。	後 前	31.2% 33.6%	63.2% 55.2%	5.6% 11.2%	0.0% 0.0%	
⑪ 学校は、児童が、学校内外で規律のある生活を送れるように取り組んでいる。	後 前	26.4% 47.4%	65.6% 46.6%	6.4% 6.0%	0.8% 0.0%	
⑫ 学校は、児童の基本的な生活習慣に取り組んでいる。	後 前	28.0% 37.9%	64.8% 50.9%	7.2% 11.2%	0.0% 0.0%	



A あてはまる B おおむねあてはまる C あまりあてはまらない D あてはまらない

地域評価	A	B	C	D	気づき
① 地域ボランティアを活用した学校運営を行っている。	57.9%	39.5%	0.0%	2.6%	①から⑧については、児童・保護者と同じ視点で評価していただくために、同じ項目を準備しました。「学校の様子が分からないので空白にします」という方もおられました。地域の方々にも学校内の様子が分かるように、学校の様子や児童の様子をしっかりと発信していきたいと思います。しっかりと発信をすることで、⑨の評価も良くなると思います。
② 学校と地域が連携し、児童育成や児童の安心安全に取り組んでいる。	61.5%	30.8%	7.7%	0.0%	
③ 学校便りやホームページなどで学校の様子をしっかりと発信している。	52.6%	42.1%	5.3%	0.0%	
④ 学校は児童に基本的な学力がつくような指導をしている。	38.5%	57.7%	3.8%	0.0%	
⑤ 学校は児童が進んで元気のよい挨拶ができるように指導をしている。	58.3%	38.9%	2.8%	0.0%	
⑥ 学校は児童が相手の立場を考えた言葉遣いをするように指導をしている。	40.0%	53.3%	6.7%	0.0%	
⑦ 学校は体験的な活動に取り組み、児童の心を育む教育を推進している。	34.6%	57.7%	7.7%	0.0%	
⑧ 学校は児童が学校内外で規律ある(交通ルール等)生活がおくれるように取り組んでいる。	48.5%	48.5%	3.0%	0.0%	
⑨ 授業参観や授業への協力など出かけやすい学校になっている。	50.0%	37.5%	9.4%	0.0%	
⑩ 地域の活動や行事に対して学校は協力的であり、児童も行事に参加している。	75.7%	16.2%	8.1%	0.0%	



魅力ある学校づくりのために

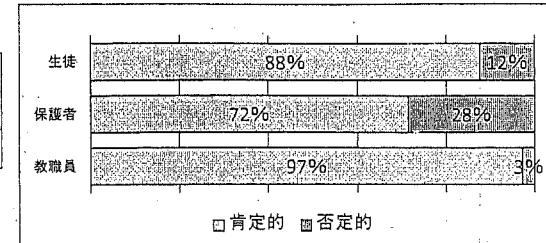
アンケート回収率 生徒：96.1%、保護者：94.2%、教職員（教諭のみ）94.2%

[4…そう思う 3…どちらかというと思う 2…あまりそう思わない 1…まったくそう思わない]

1 学習について

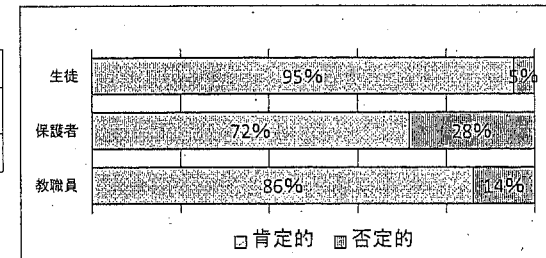
		4	3	2	1
①	生徒	196	234	50	10
	保護者	78	266	125	12
	教職員	15	20	1	0

- ・88%の生徒が「授業はよくわかる」回答している。H27と比較して1ポイント上昇している。
- ・72%の保護者が、「子どもが『授業がよくわかる』と言っている。」と回答している。H27と比較して1ポイント上昇している。
- ・97%の教員が、「分かりやすい授業をするための工夫を行っている」と回答している。H27と比較して3ポイント下がっている。



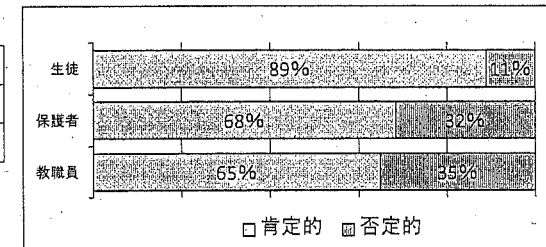
		4	3	2	1
②	生徒	317	150	18	5
	保護者	113	233	127	10
	教職員	13	18	5	0

- ・95%の生徒が、「授業で友だちと学び合う機会がある」と回答している。H27と比較して3ポイント上昇している。
- ・72%の保護者が、「子どもが『授業で友だちと学び合う機会がある』と言っている」と回答している。H27と比較して4ポイント上昇している。
- ・86%の教員が「授業で生徒が友だちと学び合う機会を設けている」と回答している。H27と比較して1ポイント上昇している。



		4	3	2	1
③	生徒	336	106	47	8
	保護者	168	160	121	31
	教職員	4	20	9	4

- ・89%の生徒が「家庭で自主学習に毎日取り組んでいる」と回答している。
- ・68%の保護者が、「子どもが家庭で自主学習に毎日取り組んでいる」と回答している。
- ・65%の教員が「計画的に家庭学習できる課題を提供している」と回答している。H27と比較して8ポイント下がっている。



【評価】一部課題があるが概ね順調

「授業はよくわかる」と回答した生徒は昨年度より1ポイント上昇している。年度当初に教職員研修で授業モデルを共通理解し、各教科の授業において、ペアやグループでの活動を取り入れ、お互いの考えを言葉で伝え合う練習をしている。95%の生徒が回答しているように学び合う（教え合う）機会は、定着しつつある。

9割の生徒は自主学習に家庭で取り組んでいる。自主学習をしてきていない生徒は1日平均5人程度で放課後に教頭と学習している。今後、継続して充実した内容の自主学習となるためには、授業の次時の予告の中に自主学習の内容を具体的にアドバイスしていける方法をとっていきたい。